



2017年9月25日

各 位

会 社 名 株式会社トランスジェニック
代表者名 代表取締役社長 福永 健司
(コード番号 2342 東証マザーズ)
問合せ先 取 締 役 船 橋 泰
(電話番号 03-6551-2601)

当社グループ会社の(株)ジェネティックラボにおける
「“ストップ！子宮頸がん”の会」市民フォーラム開催について
～「子宮頸がん撲滅のために」～

当社グループ会社の株式会社ジェネティックラボ(代表取締役社長:福永健司、北海道札幌市/以下、ジェネティックラボ)は、このたび“ストップ！子宮頸がん^{*1}”の会(会長:こじまゆみ(札幌市議会議員))が主催する市民フォーラム「子宮頸がん撲滅のために～若年世代における子宮頸がん検診の重要性と最新の知見～」の事務局として運営参加することとなりましたので、お知らせいたします。

“ストップ！子宮頸がん”の会は、『全ての女性に対し、子宮頸がんに対する正しい知識を伝え、検診の重要性を啓発することで、北海道から子宮頸がん罹患者及び死亡者をゼロにします。』という理念のもと、市民や道民のみなさまに対し、子宮頸がんについてわかりやすく情報提供を行うこと、また、行政、大学、地域医療機関、健診センターと協力し、子宮頸がん検診の重要性を発信し、検診未受診者対策に貢献することを活動方針に掲げ発足いたしました。

ジェネティックラボは、この主旨に深く賛同し、同会の事務局を承ることとなりました。

この活動の第一弾として、2017年10月29日に市民フォーラムを開催いたします。

特別講演には、ご自身も子宮頸がんを患ったご経験があることから、積極的にがん撲滅等の啓発活動に取り組んでこられた、三原じゅん子参議院議員をお招きしてご登壇いただく予定です。また、教育講演として、北海道対がん協会細胞診センター所長の藤田博正医師に、若い方にもわかりやすい子宮頸がんに関する正しい知識と情報をお伝えいただくこととなっています。

ジェネティックラボは、年間15万件を超える検体検査を行っております。その社会的責任を全うすべく、今後はこのような活動にも力を入れ、北海道から子宮頸がんをゼロにすることにより一層貢献してまいりたいと考えております。

当社グループ関連サービス：

- ・子宮頸がんにおける液状細胞診とHPV核酸検出検査(簡易ジェノタイプ判定)
- ・自己採取HPV検査サービス

◆ご参考

※1 子宮頸がん

子宮の入口の子宮頸部に発生するがんで、その多くにヒトパピローマウイルス(HPV: Human

Papillomavirus) の感染が関連することが報告されています。子宮頸がんの罹患数は年間約 10,000 人、死亡数は年間約 2,900 人（地域がん登録全国推計値 2012 年 上皮内がんを除く）です。子宮頸がん検診は非常に有効で、進行がんを防ぎ死亡を減らす効果が証明されています。

◆本件に関するお問い合わせ先

株式会社ジェネティックラボ 病理部営業課

〒060-0009 北海道札幌市中央区北 9 条西 15 丁目 28-196 札幌 IT フロントビル 3F

E-MAIL: sales@gene-lab.com <http://www.gene-lab.com/>

以上

「子宮頸がん撲滅のために」

～若年世代における子宮頸がん検診の重要性と最新の知見～

日時 2017年 **10月29日** **日** 14:30～16:30(開場14:00)

会場 **ホテルオークラ札幌 2F フォンテーヌ**
札幌市中央区南1条西5丁目 TEL. (011)221-2333

入場無料
どなたでも参加できます

定員 **300名** ※お申し込み多数の場合、先着順とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

〈司会〉 ストップ！子宮頸がんの会 幹事長
北海道議会議員 おおこし あつこ **大越 農子**

● 特別講演

「守ってあげたいいのちを懸けて。」

三原 じゅん子

〈座長〉 ストップ！子宮頸がんの会 会長
札幌市議会議員 こじま ゆみ

● 教育講演

「日本における子宮頸がんの現状」

～子宮頸がん検診のあり方～

公益財団法人 北海道対がん協会 細胞診センター所長

藤田 博正

〈座長〉 社会医療法人 孝仁会 北海道大野記念病院
婦人科がんセンター長 さがえ さとる **寒河江 悟**

● 意見交換会（質疑応答）

ご来場者様のご意見をいただき、活発な議論ができればと考えております。



三原じゅん子（プロフィール）
自由民主党神奈川県連女性局長
参議院議員

1964年9月13日東京都生まれ。元女優。2008年に子宮頸がんを患った経験や、実父が長年要介護状態にあったことから医療・介護問題への関心が強く、数多くのNPO団体と共に、積極的にがん撲滅等の啓発活動に取り組んできた。2010年参議院通常選挙に出馬し、見事当選を果たした。闘病体験や介護施設運営の経験や、がん予防、がん患者への福祉および不妊治療への対策や介護従事者の処遇の改善など、社会福祉政策の分野で女性・高齢者が暮らしやすい社会の実現に向け、全力を傾けている。

- 主催／ストップ！子宮頸がんの会 ■事務局：株式会社ジェネティクラボ（お問い合わせ：011-644-7333）
- 後援／北海道、札幌市
- 協賛／ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社、アイエスケー株式会社、株式会社アミノアップ化学、株式会社ムトウ
日本ベクトン・ディッキンソン株式会社、株式会社流研、株式会社トランスジェニック、株式会社プライムユーン
- 特別協賛／公益財団法人 北海道対がん協会、公益財団法人 北海道労働保健管理協会、医療法人 湊仁会 湊仁会円山クリニック
公益財団法人 北海道結核予防会、医療法人社団光星 MPSレディース健診クリニック
一般財団法人 日本健康増進財団、医療法人新産健会 スマイル健康クリニック

2017年10月19日(木)までにご送信くださいますようお願い申し上げます。

“ストップ！子宮頸がん”の会 市民フォーラム
「子宮頸がん撲滅のために」申し込みFAX用紙
～若年代における子宮頸がん検診の重要性と最新の知見～

日時

2017年10月29日(日)
14:30～16:30 (開場14:00)

会場

ホテルオークラ札幌
2F フォンテーヌ

札幌市中央区南1条西5丁目 TEL.(011)221-2333

定員

300名
入場無料

※お申込み多数の場合は、先着順とさせていただきます。ご参加いただけない場合のみ本会からご連絡申し上げます。



・地下鉄「大通駅」3番出口(右階段)から徒歩1分
・JR「札幌駅」からタクシーで約7分

※周辺の駐車場は数に限りがございます。当日は混雑が予想されますので、公共交通機関でお越しくださいようお願い致します。

FAX送信先: 011-644-7611

ストップ！子宮頸がんの会事務局 行

フリガナ		申込人数 (代表者を含む)	人
お名前			
施設名・団体名			
住所			
ご連絡先 電話番号		E-mail	
		FAX	

ご記入いただきました個人情報は、当フォーラムの申込み手続き及び、本会の関連業務のみに使用し、それ以外の用途に使用することはありません。また、個人情報を第三者に公開・提供することは一切ありません。

お問い合わせ

ストップ！子宮頸がんの会 事務局

〒060-0009札幌市中央区北9条西15丁目28番地196札幌ITフロントビル3F株式会社ジェネティックラボ内
TEL.(011)644-7333 FAX.(011)644-7611 E-mail.sales@gene-lab.com